

国際ロータリー第2750地区 多摩南グループ 東京飛火野ロータリークラブ

Tokyo Tobihino Rotary Club



会長 小高俊明



幹事 御幡光広

2025-26 Weekly Report vol.38-12

会長テーマ

“Enjoy Rotary, Let's Challenge!” ロータリーを楽しもう、そして挑戦しよう!

よいことの
ために
手を取りあおう



2025年10月7日(火) 第1739回 通常例会 於: JA東京みなみ日野支店

■司会 会場設営委員会副委員長 真崎祐介会員

■開会点鐘 会長 小高俊明会員

■国歌 我等の生業 今月の歌「赤とんぼ」

ソングリーダー 守重昌之会員

■お客様紹介 会長 小高俊明会員

本日のお客様は米山奨学生 汪 怡凡さん。ようこそいらっしゃいました。本日卓話をお願いしました。

◇10月分奨学金授与

■ニコニコ報告 親睦委員会委員長 葛西晃子会員

メッセージ・金額後記

■出席報告 出席委員会委員長 大貫 寿会員

報告後記

■委員会報告 奉仕委員会委員長 守重昌之員

来週14日献血例会です。9時集合、9:30開始です。家庭にあるペットボトルのキャップを集めますお持ちください。26日は 9時モノレール多摩センター駅集合。ポリオ撲滅キャンペーン!をポスターを作成車内からPRできればと思います。

■会長報告 会長 小高俊明会員

先週の親睦旅行は、参加頂き皆様本当にお疲れ様でした。また、葛西親睦委員長はじめ多くの皆様のご支援とご協力のおかげで、素晴らしい旅となりましたことあらためて感謝申し上げます。会長報告として毎回ロータリーに関する資料をお持ちしておりますが今回は、ロータリーにおける親睦委員会の役割についてお伝えしております。地域に対する奉仕活動していくにあたって、クラブ会員が相互に信頼関係を醸成し深いつながりを持っていただくための重要な役割を担っていただいております。是非、ご一読をお願いいたします。先週3日に高幡もみじ灯籠の第2回の打ち合わせがあり、私共は11月22日15時からお茶会のお手伝いの要請がございました。参加いただける方はよろしく願いいたします。また、協賛金の要請もございましたので是非、ご協力をよろしくお願い申し上げます。本日は、月初、卓話講師 米山奨学生の汪さんに奨学金をお渡しいたします。

■幹事報告 幹事 御幡光広会員

報告事項

- 1.ガバナー月信10月号が届きました。
- 2.地区公共イメージ委員会より、「あなたのクラブの奉仕活動を発信しよう」が届きました。
- 3.R財団より「財団室ニュース」が届きました。
- 4.千代田グループIMのご案内が届きました。
- 5.春日大社より御礼が届きました。
- 6.「第17回 たかはたもみじ灯籠」協賛のお願いが届きました。
- 7.日野市社会福祉協議会より、事務所移転のお知らせが届きました。
- 8.八王子RC・八王子西RCより例会のご案内が届きました。
- 9.10/14の献血例会は、担当者は 9時集合 赤ポロシャツ・飛火野赤ジャンパー着用。ペットボトルのキャップを持参してください。
- 10.10/26の R財団補助金事業は多摩モノレール多摩センター駅に 9

時集合、飛火野赤ジャンパーや赤ポロシャツ、エンドポリオの Tシャツを着用★当日はペットボトルのキャップを10個位持参してください。

11.10/28はオープン例会にしたい、お知り合い・ご家族・社員等にお声がけください。会員ご家族は会費制。お客様はご招待。

12.11/22のたかはたもみじ灯籠の受付手伝い、会長・幹事・結城会員出席

■卓話「生い立ち留学まで」 汪 怡凡様

始めに自己紹介、郷里(中国・安徽省の位置・生活、留学動機となる革命家の陳独秀氏故郷)・大学での研究(中央大学大学院研究科商学選考)・来日しての生活(好きな食べ物焼肉など)・趣味のアニメでスタジオ訪問・ロータリーについては奨学金に感謝。そして、将来は日本と中国・世界をつなぐ人材になりたい。と流暢な日本語で話された。

① 自己紹介

私は中国安徽省の出身で、現在日本に来て三年目になります。中央大学大学院で商学、特に「組織行動論」を専攻しています。趣味はアニメと J-POPを聴くこと、そしてギターを弾くことです。好きな食べ物は焼肉です。日本に来てから、学問だけでなく、文化や人とのつながりから多くを学びました。

② ふるさと・安徽省の紹介

私のふるさとは、中国の中部にある「安徽省(あんきしょう)」という場所です。「安徽」という名前は、安慶府の「安」と徽州府の「徽」から来ています。山が多く、自然が豊かで、古くから多くの文化人を生み出してきました。安徽省の代表的な文化といえば、「徽派建築(きはけんちく)」です。白い壁と黒い瓦、そして繊細な木彫りが特徴で、自然との調和をととても大切にしています。この建築様式は、実は日本の近代建築にも少なからず影響を与えています。人々の暮らしの知恵と美意識が詰まった建築様式で、私の誇りでもあります。

次に紹介したいのが、世界的に有名な「黄山(こうざん)」です。中国では古くから「黄山を見ずして、山を見たというなかれ」と言われるほど、美しい山として知られています。雲海や奇岩、そして「奇松(きしょう)」と呼ばれる独特な形の松の木が有名です。中でも有名なのが「迎客松(げいかくしょう)」です。枝を大きく広げて、訪れる人々を歓迎するように立つ姿からこの名前がつけられました。千年以上の風雪に耐えながらも美しく立つその姿は、中国では「友情」や「おもてなしの心」の象徴とされています。私はこの迎客松の姿を見るたびに、自分も誰かを温かく迎え入れられる人でありたいと感じます。この思いは、日本で生活する中でも、常に心にあります。

安徽省はまた、美味しい食文化でも知られています。山の幸が豊富で、山菜やきのこ、茶、川魚などを使った料理が多いです。特に「毛豆腐(マオドウフ)」という発酵した豆腐料理や、「臭桂魚(チョウケイギョ)」という発酵魚料理は、独特の香りが特徴で、地元の人たちに愛されています。少し匂いが強いですが、私は懐かしい味だと感じます。そして、私の出身地・安慶市(あんけいし)は、「千年の渡し、百年の港」と呼ばれる歴史ある港町です。明の時代から交通の要所として栄え、現在でも文化と自然が共存する美しい街です。安慶出身の偉人の一人に、「陳独秀(ちんどくしゅう)」という革命家・思

思想家がいます。彼は1915年に『新青年』という雑誌を創刊し、中国近代の「新文化運動」をリードしました。実は彼も若いころ、日本の早稲田大学に留学しており、日本での経験がその思想に大きな影響を与えたといわれています。私自身も同じように、日本で学ぶことで新しい価値観に触れ、自分を成長させていると感じます。

③ 研究紹介

次に、私の研究についてご紹介します。研究テーマは「若手社員の離職意図は伝染するの？—ゴシップとの関係から探る—」です。日本企業では、若手社員の3年以内離職率が約30%と非常に高いことが知られています。しかし離職は、個人の問題にとどまらず、職場全体に影響を与えることがあります。たとえば、同僚が辞めると、「自分も辞めたい」と思う人が増える。これを「離職の伝染」と呼びます。私はこの「離職の伝染」に注目し、特に「ゴシップ(職場のうわさ話)」がどのような役割を果たすのかを研究しています。否定的なゴシップを多く聞くと職場の雰囲気が悪くなり、離職意図が高まる一方、肯定的なゴシップが多い職場では、むしろ働く意欲が高まる可能性もあります。この研究を通して、職場の人間関係やコミュニケーションのあり方を見直し、より多くの若者が安心して働ける職場づくりに貢献したいと考えています。

④ 日本での生活・フィールド調査

大学院の勉強以外にも、私は実際の現場に足を運んで学ぶことを大切にしています。その一つが、石川県加賀市の東谷地域で行ったフィールド調査です。この地域は過疎化が進んでおり、地域の活性化や雇用問題を考える上でとても貴重な学びの場でした。現地の方々はとても温かく迎えてくださり、地方の課題を自分ごととして考えるきっかけになりました。また、休日にはアニメや文化に触れることも大切にしています。先日、静岡で開催された「さくらももこ展」に行きました。『ちびまる子ちゃん』のアニメ制作の裏側を見て、日常の小さな幸せを丁寧に描く日本のアニメ文化の深さに感動しました。日本のアニメには、人の心を癒やす力、そして国境を越えて人と人をつなぐ力があると感じます。

⑤ ローターリー奨学金との出会いと感謝

そして、私の日本での生活を支えてくださっているのが、ロータリー米山奨学金です。奨学生として、たくさん素晴らしい方々に出会い、多くの学びと励ましをいただきました。毎月の例会では、ロータリアンの皆さまがどんなに多忙でも社会貢献を続けておられる姿に、いつも感動しています。ロータリーの理念である「奉仕の心」は、私の人生の指針にもなっています。私も将来、学んだことを活かして社会に貢献できる人になりたい。国や文化の違いを超えて、人と人をつなぐ架け橋になりたいと思っています。

⑥ まとめ

最後に、私が尊敬する黄山の「迎客松」のように、これからも訪れる人を温かく迎え入れる心を大切にしながら、日本と中国、そして世界をつなぐ人材を目指して努力していきます。本日は、私の話を聞いてくださり、本当にありがとうございました。

■謝辞 会長 小高俊明会員

汪さんありがとうございました。ご出身が安徽省安慶市、お近くには、黄山という水墨画で描かれている美しい山々と歴史ある街並みを持った素晴らしい故郷をお持ちでいらっしゃる事が写真から知ることが出来ました。日本を留学先に選ばれた理由は、かつて安徽省出身の思想家でジャーナリストであった陳独秀という方がおられ若い時に東京高等師範学校や早稲田大学などで学んでいたことから日本に行きたいと思われたこと、また、日本のアニメファンでいらっ

しゃることから選んでいただいたとのこと、嬉しい限りです。中央大学大学院での研究テーマが「若手社員の離職意図は伝染するの？」というテーマで研究されているとのこと、英語で dialogueという言葉をご存知でしょうか、若者の早期の離職を避ける手段として「ダイアログ」が重要ではないかと思っています。ダイアログとは、「対話」という意味です。ネット社会、アニメもその要素かもしれませんが、直接面と向かって話し合いすることが苦手な若者が多くなっているのではないかと感じています。私の私見となりますが、是非、ご研究の際の材料の一つとしていただければ嬉しいです。本日は卓話を頂き誠にありがとうございました。

■閉会点鐘 会長 小高俊明会員

出席報告	総数	出席	MU前	MU後	欠席	出席率
第1739回	28	23	3	-	7	96.4
第1737回	28	24	4	0	0	100

ニコニコBOX 本日 32,000円 累計 357,000円
本年度目標額1,200,000円 達成率29.7%

※今週のメイクアップ 水野さん・藤本さん・長田さん

※先々週の後メイクアップ なし



ニコニコ報告

小高俊明さん・親睦旅行は皆様のご協力のもと無事帰ってくることが出来ました。飛火野のふるさとを訪ねることが出来感謝しております。本日は汪さんの卓話楽しみにしております。よろしく願いいたします。

御幡光広さん・やっと秋らしくなってきました。毎年9月に咲く彼岸花が今年は10月になって、忘れ物を思い出したかのように赤く咲いてくれました。このままずっと続いてくれるとうれしいですね。

結城祐純さん・汪さんインシエーションスピーチ楽しみにしてます。奈良旅行に参加された皆さんお疲れさまでした。

本田 誠さん・今朝、インフルエンザ予防接種を受けてきました。皆様もお早目に!!

岡本直美さん・先日の親睦旅行お疲れ様でした。日帰り強行でしたが、とても楽しい時間を皆様と過ごすことが出来、うれしく思います。何より乗り鉄の私はあををよし乗車でテンションMAXでした。初めて体験した芸舞妓さん、たのしかったです。企画して下さい皆様ありがとうございました。本日は汪さん卓話よろしくお願い致します。

大貫 寿さん・ようやく秋らしくなって野菜も元気が出てきました。汪様卓話よろしくお願い致します。

中澤 洋さん・楽しい奈良京都研修親睦旅行有難うございました。いい思い出になりました。10月28日はオープン夜間例会となります。多くの方をおさそいいただき、入会へのチャンスになればと思います。

梅田俊幸さん・めっきり秋らしくなってきましたネ。今月は、誕生月なので。ありがとうございます。

河野和正さん・ロータリークラブの親睦旅行、奈良京都の旅、家内の誕生日とかさなり大変楽しく過ごさせていただきました。東大寺・唐招提寺・近鉄の旅・伏見稻荷・三十三間堂・八坂神社・祇園遊びを企画していただき、小高会長・御幡幹事・葛西親睦委員長・藤本さん、飯田さん新幹線のチケット手配ありがとうございました。汪さん本日の卓話よろしくお願い致します。

葛西晃子さん・9/23~の奈良の親睦旅行はお天気にも恵まれ事故もなく皆様と楽しく過ごすことができて良かったです。これも会長・幹事の事前の綿密な計画及び手配、水野さん、結城さんがお寺の方へつないで下さった事、沢山の方々のお陰だと思います。皆様ありがとうございました。